

報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学

2016年1月20日

APU リリース 2015-74

APU における世界展開力強化事業 成果報告会を実施します

文部科学省「平成23年度大学の世界展開力強化事業」に採択されてからこの5年間、APUは米国セント・エドワーズ大学（SEU）と共に、入学前・入学後に行われる短期留学やダブル・ディグリープログラム*等様々な取り組みを実施し、両大学で約400名の学生が参加しました。

今回行われる最終報告会では、1日目に日米の二大学による本プログラムの到達点と成果、グローバル協働教育の展望を報告し、2日目は外部評価委員による講評・ディスカッションを行います。

一般の方々にも是非ご参加していただき（事前申込要）、APUのグローバル教育を肌で感じてください。尚、本報告会は全て英語で行います。

*ダブル・ディグリープログラム：両大学から2つの学位を取得できるプログラム

【日 時】 2016年1月24日（日）9:30 - 16:00、25日（月）13:00 - 14:00

【会 場】 立命館アジア太平洋大学 コンベンションホール（本部 A 棟 2 階）

※悪天候の場合、会場を大分国際交流会館に変更する可能性があります。

変更の場合は、22日午前中までにお知らせいたします。

【言 語】 **英語** *通訳はありません。

【参加費用】 無料

【想定される参加対象】 国際的な教育に興味・関心のある教育関係者、これから大学進学を考えるお子様を持つ保護者、日本の高等教育機関に関心のある各種メディアの教育ご担当者

【詳細スケジュール】 以下をご覧ください。

1月24日（日） 1日目

9:30 開会の辞 平田純一 立命館アジア太平洋大学副学長

9:35 グローバル協働教育プログラムの概要と到達点

近藤祐一 アジア太平洋学部教授・GLUE 構想責任者

●本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ・福岡経済記者クラブ加盟各社に送信しています。

- 9:45 セント・エドワーズ大学におけるグローバル協働教育プログラムの影響・効果
Bill Clabby, Associate Vice President, Global Initiatives, St. Edward' s University
- 10:15 GLUE プログラムにおける協働アセスメントの試み
カッティング美紀教育開発・学修支援センター准教授/筆内美砂教育開発・学修支援センター助教
- 10:45-11:00 休憩
- 11:00 入学前留学プログラム：「ACCESS - American Cultural and Academic Experience at St. Edward' s」
筆内美砂教育開発・学修支援センター助教、プログラム参加学生
(APUに入学予定の学生が入学直前に約2週間SEUへ留学するプログラム。e-portfolioの利用も併せて報告をします。)
- 11:30-12:00 積み上げ式協働教育プログラム：「グローバル・コミュニケーション・プログラム」
カッティング美紀教育開発・学修支援センター准教授、プログラム参加学生
(2・3回生のAPU学生がSEUへ2ヶ月留学し、Critical Thinking, Multicultural Society in the U. S., Service Learning等の教養科目を学ぶプログラム。e-portfolioの利用も併せて報告をします。)
- 13:15 積み上げ式協働教育プログラム：「Southeast Asian Studies Program」
近藤祐一 アジア太平洋学部教授・GLUE構想責任者、プログラム参加学生
(グローバル・コミュニケーション・プログラムに参加したAPU学生、ゲートウェイ・プログラムに参加したSEU学生が、東南アジアの社会・文化・宗教をテーマに、タイ・マレーシアにて2週間共同学習を行うプログラム。)
- 13:45 積み上げ式協働教育プログラム：「Business In Japan」 「Gateway program」, 協働開講科目
カッティング美紀教育開発・学修支援センター准教授
筆内美砂 教育開発・学修支援センター助教、プログラム参加学生
(SEUの学生がAPUへ留学するプログラム。Business In Japanは1週間で日本やアジアのビジネスを学ぶプログラム、Gateway programは日本語・日本文化を学習する2ヶ月の留学プログラムです。Gateway program中には、APU教員とSEUからの引率教員が協働で授業を立案・指導しながら、SEU生とAPU生が共に学びあう協働開講科目が開講されます。)
- 14:30-45 休憩
- 14:45 協働ダブル・ディグリープログラム
吉川卓郎 アジア太平洋学部准教授、GLUE運営委員会副委員長、プログラム参加学生
(APUとSEUの学生がそれぞれ2年間、各大学へ留学し、両大学の学位を取得できるプログラム。)

●本リリース(全3枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ・福岡経済記者クラブ加盟各社に送信しています。

15:15 GLUE プログラム—APU2030 ビジョンの実現に向けて

近藤祐一 アジア太平洋学部教授・GLUE 構想責任者

15:45 質疑応答

16:00 終了(終了後、簡単な交流会を行います)

1月25日(月) 2日目

13:00 GLUE プログラム外部評価委員による講評・ディスカッション

<GLUE 外部評価委員>

Mr. Timo Ahonen, Development Manager, Global Activities, Lahti University of Applied Sciences (Finland)

Dr. Darla K. Deardorff, Professor, Duke University (USA)

Mr. Kyoungoh Lee, Director of Administration, Graduate School of International Studies, Yonsei University (Korea)

芦沢 真五氏 東洋大学 国際地域学部 教授

堀江 未来氏 立命館大学 国際教育推進機構 准教授

14:00 閉会の辞 是永駿 立命館アジア太平洋大学学長

参加申込:

参加希望の方は、下記サーベイから、出席のご回答をお願いいたします。

予約なしでも参加可能ですが、席に余裕がない場合はお断りする場合がありますので、ご了承ください。

サーベイ: <https://survey1.apu.ac.jp/limesurvey/index.php/survey/index/sid/932337/lang/ja>

問い合わせ先:

立命館アジア太平洋大学 アカデミック・オフィス 世界展開力強化事業 GLUE 担当

Tel: 0977-78-1101

Email: glue@apu.ac.jp ウェブサイト www.glue-apu.net